

くすり一口メモ

薬品名の由来について

薬品名(商品名)は、製薬会社のその薬に対する思いが込められています。今回は、2009年に薬価収載された薬品名の由来について調べてみました。今年の特徴は、患者の服薬向上を目指した配合剤が多く発売され、薬品名も工夫されたものが見受けられました。

薬名	分類	薬品名称の由来
レベミル注	インスリン製剤	一定レベルに保つ“Level”と、ヒトインスリンB鎖29位のリジン残基にミリスチン酸(myristic(mir) acid)を結合したことに由来。
イノレット注	インスリン製剤	innovationとデンマーク語で簡単な意味であるLetの合成語。
アピドラ注	インスリン製剤	速効を意味する「RAPID」に由来し命名。
ネプス静注用	エリスロポエチン製剤	新しさ、新規性を意味するnew, neoの「N」、赤血球造血、赤血球生成を意味するerythropoiesisの「E」、タンパク質を意味するproteinの「P」刺激を意味するstimulateの「S」を組みあせて命名。
ゾレア皮下注用	気管支喘息治療剤	呼吸や喘息と関連したairに、音学的に相性の良いxolを組み合わせた造語。
アズマックスツイストヘラー	吸入ステロイド剤	喘息を意味するAsthmaと新世代を意味するNext Generationを組み合わせて命名。
シーエルセントリ錠	抗HIV剤	CCR5レセプター(C-Cケモカイン受容体5)に結合することにより、HIVの細胞(Cell)内への侵入(entry)を阻害することから、シーエルセントリ(Celsentri)と命名。
スプリセル錠	抗悪性腫瘍剤	白血病細胞を健康で活発な細胞に変えることを目指して開発された薬剤であることを意味し、Spry(活発な、健康な)とcel(細胞)を組み合わせて命名。
タシグナカプセル	抗悪性腫瘍剤	TA: target(標的分子 = Bcr-Abl)とSIGNA: signal(白血病細胞の増殖シグナルを阻害)を組み合わせて命名。
タイケルブ錠	抗悪性腫瘍剤	チロシンキナーゼ阻害剤(Tyrosine Kinase Inhibitor)である本剤が、腫瘍細胞増殖促進のシグナル伝達系を活性化するEGFR(ErbB1)とHER2(ErbB2)の両者に対して強力かつ選択的阻害作用を有し、腫瘍細胞の増殖を抑制することから命名。
ラジレス錠	降圧剤	レニン-アンジオテンシン系(RAS)を抑制する(less)ラテン語を組み合わせて命名。
エカード配合剤HD/LD	降圧剤	Candesartan(カンデサルタン)とDiuretic(利尿薬)でReduced(血圧を低下させる)ことによってEffective(期待した効果が得られる)という意味でそれぞれの頭文字を組み合わせて命名。
コディオ配合剤EX/MD	降圧剤	ディオバンとヒドロクロチアジドとの2剤の配合錠であることから、Combinationの意味を持つ接頭語Co(Co)とディオはディオバン(DIO)と組み合わせるとコディオ(Co-DIO)と命名。EXはextraの略(強い降圧効果が期待できること)、MDはmoderateの略(適度な降圧効果が期待できること)で命名。
ミコンビ配合剤AP/BP	降圧剤	ミカルディス(Micardis)と利尿薬の配合錠であることから、ミカルディスのミ(Mi)と利尿剤との配合錠の(Combination Tablets)のコンビ(Combi)を取って、ミコンビ(Micombi)と命名。
カデュエット配合剤	降圧剤+高脂血症治療剤	心臓血管(Cardiovascular)と二重奏(Duet)を組み合わせて命名。
ナゾネックス点鼻液	抗アレルギー剤	鼻を意味するNasalと新世代を意味するNext Generationを組み合わせたことに由来。
アラミスト点鼻液	抗アレルギー剤	アレルギー(Allergy)を抑制し、薬液が細かな霧状に噴霧されるミスト・霧(mist)であることから、アラミスト(Allermist)と命名。
レメロン錠	抗うつ剤	ラテン語の古い格言“Luctor et Emergo”(苦勞するが、やがて苦境から抜け出す)に由来。
リフレックス錠	抗うつ剤	RE(REMISSION; 寛解 RECOVERY; 回復)+ FLEX(FLEXIBILITY; しなやかさ・柔軟性)を組み合わせて命名。
エルネオバ1号	高カロリー輸液製剤	NEOPAREN(ネオパレン1号輸液、ネオパレン2号輸液)に高カロリー輸液用微量元素(Trace Element)を配合したことに由来。
オラベネム小児用細粒10%	抗菌剤	経口のカルバベネムOral Carbapenemからオラベネム(ORAPENEM)と命名。
トレリーフ錠	抗パーキンソン剤	TREAD(歩行)の障害やTREMOR(振戦)といった運動症状をRELIEF(緩和、軽減)する薬剤をイメージし命名。
リカルボン錠	骨粗鬆症治療剤	カルシウム(calcium)量が回復(recover)し、骨(bone)が形成される意味にて命名。
レミッチカプセル	そう痒治療剤	痒み(itch)を取り除く(remove)という意味からレミッチ(remitch)と命名。
リスパダールコンスタ筋注用	統合失調症治療剤	リスパダールの一般名であるリスペリドンと持効性製剤であることから、constant(一定の、絶えない)を組み合わせて命名。
エビリファイ内服液	統合失調症治療剤	Ability(~することができる)とty(~にする)を組み合わせてAbilify(~することができるようにする)意味にて命名。
クロザリル錠	統合失調症治療剤	有効成分であるクロザピンに由来して命名
ルミガン点眼液0.03%	緑内障治療剤	米国(アラガン社)での販売名「Lumigan」に由来。

参考文献 医薬品インタビューフォーム
(鹿児島市医師会病院薬剤部主査 野間口 寛)